

# 申告会場で医療費控除の申告をする人は、 必ず「医療費控除の明細書」を作成してください

確定申告で医療費控除の申告をする際は、医療費控除の明細書を添付する必要があります。保険者から発行される「医療費のお知らせ（医療費通知）」や医療機関等の領収書をもとに、1月1日から12月31日までに支払った医療費を計算し、明細書を作成してください。※領収書は自宅で5年間保存する必要があります。

## 医療費のお知らせ

受診者名	受信年月	受診区分	受診日数	医療費	自己負担額	受診医療機関名
犬山 太郎	〇年〇月		〇日	〇〇〇円	〇〇〇円	A医院
犬山 太郎	〇年〇月		〇日	〇〇〇円	〇〇〇円	B歯科
犬山 太郎	〇年〇月		〇日	〇〇〇円	〇〇〇円	D調剤薬局
犬山 花子	〇年〇月		〇日	〇〇〇円	〇〇〇円	B歯科

### ① 医療費のお知らせを参考に

- ・自己負担額費の合計を(1)に記入
- ・(1)で記入した医療費のうち、その年中に実際に支払った金額を(2)に記入
- ・(2)の医療費のうち、保険金や高額療養費制度で補てんされた金額があれば(3)に記入

### 5 年 分 医療費控除の明細書【内訳書】

① 氏 名

事項

(1) 医療費通知に記載された医療費の額	(2) (1)のうちその年中に実際に支払った医療費の額	(3) (2)のうち生命保険や社会保険などで補てんされる金額
円 ア	円 イ	円

明細

「領収書1枚」ごとではなく、「医療を受けた方」・「病院等」ごとにまとめて記載できます。

受診者の氏名	支払先の名称	(3)医療費の区分	(4)支払った医療費の額	(5)(4)のうち生命保険や社会保険などで補てんされる金額
②		<input type="checkbox"/> 診療・治療 <input type="checkbox"/> 医薬品購入 <input type="checkbox"/> 介護保険サービス <input type="checkbox"/> その他の医療費	円	円

### ②領収書を参考に

医療を受けた人の氏名と病院・薬局などの支払毎に、令和5年中に支払った金額の合計を(4)へ記入し、補てんされた金額があれば(5)に記入 ※①で記入した「医療費のお知らせ」に記載されている医療費については記入不要です

介護保険サービス の他の医療費	円	円
介護保険サービス の他の医療費	円	円
④	円	円

### ④控除額を計算

表に従って当てはまる数字を記入し、控除額を算出

医療費の合計		A (ア+ウ)	円	B (イ+エ)	円
3 控除額の計算	④	③			
支払った医療費 (合計)	円 A				
保険金などで補てんされる金額	円 B				
差引金額 (A-B)	円 C				
所得金額の合計額	円 D				
D×0.05 (赤字のときは0円)	円 E				
Eと10万円のいずれか少ない方の金額	円 F				
医療費控除額 (C-F)	円 G				

### ③合計額を計算

①アと②の合計ウを足した金額を A に、①イと②の合計エを足した金額を B に記入